



みなと環境にやさしい事業者会議
minato eco-conscious consortium

2023

2023年度活動報告書

ごあいさつ



港区長
武井 雅昭

みなと環境にやさしい事業者会議の皆様には、事業者・区民・区と協働した様々な活動を通して、持続可能な未来の構築に向け、積極的に取り組んでいたいております。皆様の環境課題に真摯に向き合う姿勢とこれまでの活動に厚く御礼申し上げます。

区は、令和3(2021)年3月に、令和32(2050)年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロとする「2050年ゼロカーボンシティ」の達成に向けて取り組むことを表明し、区内の脱炭素化を推進しています。本年2月には、港区環境基本計画を改定し、令和12(2030)年度における平成25(2013)年度比の区内の二酸化炭素排出削減目標を、これまでの40%削減から51%削減に引き上げました。

人口と社会資本が集中し、エネルギーと資源が大量に消費される都心部・港区における温室効果ガス排出削減の取組の重要性はますます高まっており、更なる施策の強化が必要です。

区は、引き続き、「2050年ゼロカーボンシティ」の早期達成に向けて、「MINATO再エネアクション」や「脱炭素アドバイザー派遣制度」等、事業者の脱炭素化を支援する効果的な施策を実施するとともに、新たな施策を検討し、各主体と一体となって取り組んでまいります。

会員事業者及び区内事業者の皆様におかれましては、地球環境への負荷を軽減させ、持続可能な未来を築くために、一層のご協力をお願いします。今後も、会員事業者の皆様が環境問題解決に向けた取組を通じ、みなと環境にやさしい事業者会議の活動が益々発展されることを祈念いたします。



みなと環境にやさしい事業者会議
会長
港区副区長
野澤 靖弘

平成18年5月に設立されたみなと環境にやさしい事業者会議（mecc）は、これまで会員事業者の皆様とともに、持続可能なより良い未来に向けて、様々な取組を行ってまいりました。

会員事業者の皆様には、事業者会議の運営に多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、全国100以上の地点で13日連続の猛暑日を記録するなど、1898年の統計開始以降で最も暑い夏となり、地球温暖化の影響を改めて意識したのではないのでしょうか。また、「スポーツGOMI拾い大会 in みなと」には23チーム110名の方々にご参加いただいた他、「企業と環境展」では、3日間で約190名の方にご来場いただくなど、多くの区民、事業者の参加があり、環境への意識の高まりを感じております。

環境政策の変化は、様々な事業に大きな影響を与える一方で、新たなビジネスチャンスや技術の進歩を促進する契機となり、環境への配慮が企業価値を向上させることにもつながると確信しています。

今後も、みなと環境にやさしい事業者会議は、大切な地球環境を守り、次世代に引き継いでいくため、引き続き、様々な取組を展開していきたいと考えております。皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

設立趣旨

21世紀に入り、異常気象の多発、北極や南極の海氷の溶解、砂漠化の進行など地球温暖化の影響はますます深刻さを増しています。豊かな自然を守り、かけがえのない地球を次世代に引き継いでいくのは、わたしたちみんなの責務です。

利便さや快適さを求める大量生産、大量消費、大量破棄という社会スタイルを、市民、企業、行政をはじめとしたあらゆる個人、組織が、それぞれの立場で真剣に考え、環境にやさしいライフスタイルへと転換していく必要があります。

港区は、東京の中でも企業や各種団体の本部機能が集中しています。この特徴を生かして事業者と区民と区が連携し新しい協働の場を確立できれば、これまでにない環境保全活動の取組みとして「みなとモデル」を全国に発信することができるでしょう。ひとつの地域での取組みが、世界を変えていくほどのうねりになる。「みなと」という地域に集うわたしたちのネットワークは、そんな大いなる可能性を秘

めていることでしょう。そうした新しい連携を可能にする土台として「みなと環境にやさしい事業者会議」は平成18年5月に設立され、今年で19年目を迎えます。

「みなと」にかかわるすべてのパートナーシップの要として、生きた情報と知恵の受発信が行われる前線基地として、そして個々の事業者にとっては地域と地域環境への貢献を同時に推進できるひとつの拠り所として。業種も立場も異なるさまざまな事業者たちが同じ目線で出会える場に、環境に対する互いの意識を高めあえる場に、そしてアイデアが次々とカタチになっていく活気のある場になりたいと思います。

この趣旨にご賛同いただけるひとりでも多くの事業者の方に仲間に加わっていただければ幸いです。わたしたちが手をたずさえることで生まれる力が、地球環境問題を根本的な解決にむかわせる希望となることを期待して。

2023年度は新規会員事業者として6団体が参画しました。

アクサ生命保険 株式会社	キンコース・ジャパン 株式会社	株式会社 小学館集英社プロダクション
株式会社 ハウテレビジョン	株式会社 パナグループ	株式会社 BANDAI SPIRITS

事業者・区民・区の協働の場、3 つのテーマで取り組んでいます。

学ぶ

- みなとSDGs ●農業体験ツアー
- meccツアー など

世界の動向を学び、
一緒に考える場を提供しています。

近年CSRや環境問題だけでなく、SDGsの取組みも拡大してきています。国内外の最新動向を学べるセミナーや見学ツアーを企画し、企業間だけでなく区民との情報交換や交流の場にもなっています。

活動する

- meccコンポスト ●みなとクリーンアップ大作戦
- スポGOMI大会 ●打ち水大作戦 など

小さな取組みも、
連携すれば大きな活動に。

一社では取り組みにくいことも、会員事業者の力が集まれば大きな活動へと変わります。事前準備や当日の運営も事務局がバックアップ。担当者の負担なく気軽に参加いただける場を提供しています。

発信する

- みなと区民まつり ●企業と環境展
- mecc EXPO など

発信することで意識を高め、
協働の場をイノベーションする。

企業の持つコンテンツや日頃の取組みを、会員事業者だけでなく区民にも発信する場を提供しています。展示や事例発表を通して会員事業者が協働で問題解決に挑むきっかけの場にもなっています。

2023年度イベント

5月18日	総会 ●●
5月20日	エコライフ・フェアMINATO 2023 ●●
6月17日	みなとクリーンアップ大作戦 ●
6月20日	100万人のキャンドルナイト ●
7月8日	meccファーム 農業体験ツアー ●●
7月11日	meccツアー ●
7月26日	ポートシティ竹芝 打ち水大作戦2023 ●
8月2日	ハマサイト 打ち水大作戦2023 ●
8月8日	2023年度 第1回みなとSDGs ●
10月7日～8日	みなと区民まつり ●●
10月13日～15日	企業と環境展 2023 ●●
11月7日	2023年度 第2回みなとSDGs ●
11月13日	meccファーム 野菜販売会 ●
12月2日	スポGOMI大会inみなと 2023 ●
2月1日～28日	meccEXPO ●
2月14日	2023年度 第3回みなとSDGs ●

2023

18年目のmeccがスタート

2023年度 総会



港区立エコプラザにて、総会を開催いたしました。新型コロナウイルスも5類感染症に移行となり、オンライン配信も併用での開催ではありましたが多くの方にご来場いただきました。武井港区長にご来場、ご挨拶いただき、野澤港区副区長（mecc会長）は体調不良のため欠席となりましたが環境リサイクル支援部の新宮部長にご挨拶を代読いただきました。すべての審議事項は会員事業者から賛成をいただき、可決されました。

特別講演として、環境省 地球環境局地球温暖化対策課・課長補佐 泉 勇氣氏をお招きし「カーボンニュートラル実現に向けた最新動向と企業経営について」をテーマにご講演いただきました。

- 日時：2023年5月18日（木）15時00分～17時00分
- 場所：港区立エコプラザ Zoomにてオンライン配信
- 講演者：環境省 地球環境局地球温暖化対策課・課長補佐 泉 勇氣氏
- 参加事業者：（来場）34名（配信）9名 合計43名

リサイクルを身近に

エコライフ・フェアMINATO 2023



「エコライフ・フェアMINATO 2023」meccブースにてエコバザーを行い、例年以上に開始前から足を止めてくださるお客さんが多くいらっしゃいました。災害用の備蓄食料や野菜、事務用品など、幅広いバザー一品が様々なお客さんの興味をひいたようです。毎年恒例のエコクイズラリーでは、小さなお子さんからお年寄りまでご参加いただき、地球温暖化について一緒に考える時間となりました。

今回はお客さんから「meccだ！」と声をかけていただくこともあり、mecc活動を通して区民の皆さんからの認知度も徐々に向上していると実感できました。

- 日時：2023年5月20日（土）10時00分～15時00分
- 場所：港区立有栖川宮記念公園 エコライフ・フェアMINATO 2023 meccブース
- 提供事業者：あすか製菓株式会社、株式会社NJS、オイシックス・ラ・大地株式会社、サムライ・キャピタル株式会社、DSM株式会社、株式会社トップス、株式会社メトロアドエージェンシー
- 売上げ：38,900円

街の美化から街づくりを考える

みなとクリーンアップ大作戦 2023



みなとクリーンアップ大作戦2023を開催しました。雨も懸念されていましたが、当日は晴天となり気持ちのいい清掃活動となりました。

今年は、参加企業が12社と非常に多く、meccのモットーである1社では出来ないことも一緒にやれば出来る「協働」が実現できました。

会社の枠を飛び超えて、約10名ずつの混成チームを作成、エコプラザを中心に5つのコースを選んで、45分程度活動を行いました。各チーム挨拶をして、ゴミ拾いスタート。道路の植込みや道路の側溝などゴミが落ちてる場所を中心に楽しみながらの活動となりました。

参加者からは、「普段働いている職場のすぐそばではあるが意外と知らない道が多く、街歩きとしても楽しかった」や、「他企業のみなさまとコミュニケーションを図りながらも、地域への貢献と活動PRをご一緒させていただき、心身ともに充実した時間でした」との声がありました。拾ったゴミは、可燃17袋、不燃14袋（1袋20L）と昨年を大幅に超える量となり、港区清掃事務所に回収いただきました。

また、港区が連携しているゴミ拾いアプリ「Pirika」に活動を投稿し、多くのリアクションをもらいました。



参加事業者の声 株式会社ハウテレビジョン 大井氏

2023年度にmeccに入会し、最初の活動として参加しました。日差しが照りつく中でのごみ拾いでしたが想像以上の量に驚きつつ、貴重な経験となりました。また、他の企業様とも活動を通じて、横の繋がりを持つことはとても有意義でした。

- 日時：2023年6月17日（土）9時30分～10時30分
- 場所：港区浜松町付近の道路
- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：株式会社NJS、株式会社大林組、シナネンホールディングス株式会社、株式会社ダイフク、一般社団法人竹芝タウンデザイン、株式会社トップス、トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社トラベルトピア、株式会社ハウテレビジョン、日比谷総合設備株式会社、港区、株式会社レゾナック 参加者合計51名

紙パックもリサイクルしよう

芝地区クリーンキャンペーン／キャンドルナイト



清掃活動タイアップ企画

芝地区で実施しているクリーンキャンペーンの集合場所にてブースを出展し、牛乳パック回収を行いました。周辺企業90事業者にあらかじめ事前に、チラシを配布していたため、当日は79枚の牛乳パックを回収しました。なかには町内会で声掛けをして集めてくださった方もあり、牛乳パックのリサイクルの啓発に貢献できたと感じることができました。

- 日時：2023年6月8日（木）8時30分～9時30分
- 場所：虎ノ門ヒルズ オーバル広場
- 主催：芝地区生活安全・環境美化活動推進協議会事務局

100万人のキャンドルナイト @増上寺 2023

「でんきを消して、スローな夜を。」が合言葉の100万人のキャンドルナイトが今年も増上寺で開催され、会場内にmeccブースを出展し、牛乳パック回収キャンペーンを実施しました。事前にSNSやホームページにて告知を行い、区民含めご来場いただいた方から紙パックを回収、オリジナル箱ティッシュのプレゼントを行いました。28組の方にご協力いただき、350枚の紙パックが集まり、ブースは大変盛り上がりしました。

meccのブースに立ち寄っていただいた方には活動報告書をお渡ししたり、meccのSNSアカウントをご紹介をしたり、広報活動を行いました。会員事業者の参加もあり、交流の場にもなりました。

参加事業者の声 森永乳業株式会社 川村氏

今回の紙パックリサイクルの啓蒙活動へのご参加ありがとうございました。これからも、限りある資源の有効活用を皆さまと進め、サステナブルな社会をつくっていききたいと思います。

- 日時：2023年6月21日（水）16時00分～21時00分
- 場所：大本山 増上寺（東京都港区芝公園4-7-35）
- 主催：大地を守る会（オイシックス・ラ・大地株式会社）
- 参加事業者：アクサ生命保険株式会社、一般社団法人竹芝タウンデザイン、株式会社TBSホールディングス、株式会社文化放送、森永乳業株式会社



フードロスの解決に向けて循環農業を学ぶ

meccファーム 農業体験ツアー／販売会



毎年人気のmeccファーム農業体験ツアーを今年も開催いたしました。千葉県山武市にある有機栽培歴30年以上の農家である齊藤完一さんと契約し畑を訪問、収穫体験等を行いました。

エコプラザに集合し、大型バスで畑まで移動し、到着後は早速畑へ向かいました。途中で白いトウモロコシを何本か収穫し、その場で生のまま試食をしました。糖度が高く、みずみずしいトウモロコシに子供から大人まで感動していました。今年は人参と3種類のジャガイモを収穫しました。人参も土のついたまま皮ごと試食させてもらい、収穫したての香りを堪能しました。収穫方法は完一さんに教えてもらいながら実際に体験します。親子で一緒に土を掘り、ジャガイモを探し当て、至る所から「あったー！」と声が上がっていました。

昼食は流しそうめんと畑で採れた無農薬野菜でバーベキュー。今回収穫はできませんでしたが、ナスや空心菜、コリンキー等様々な野菜をいただきました。昼食後、堆肥場の見学も行いました。地元農家から出た落花生の殻などの野菜クズ、企業や食品工場から出た食品残渣を堆肥化し、有機質資源として畑へ戻し循環させるという取組みが行われています。発酵している堆肥はとても暖かく、想像以上の温度の高さにみな驚いていました。

参加者からは「子供が予想以上に収穫の喜びや興味を感じていて、驚きました。」や「自分たちで収穫をしたり肥料を間近で見たり、食事について考える良い機会となりました。」と感想をいただきました。当日は気温も高く、畑で土に触る時間は少々短くなってしまいましたが自然に触れ、無農薬野菜のパワーを感じた一日となりました。



meccファーム 野菜販売会

meccファームで育てた野菜を、港区立生涯学習センターばーん 桜田公園で販売を行いました。



- 日時：2023年11月13日（月）16時00分～19時00分
- 場所：港区立生涯学習センターばーん 桜田公園
- 参加事業者：ベジリンク、港区、西松建設株式会社、森ビル株式会社、mecc事務局
- 協力：ベジリンク
- 売上金額：8,550円

参加事業者の声 mecc事務局

土に触る機会が減り、普段食べている野菜がどのように育つのか知らない人も多いのではないのでしょうか。農家さんから直接話を聞き収穫体験をすることで、野菜や農業について多くのお子さんに興味を持っていただいています。

- 2023年7月8日（土）9時45分～16時00分
- 場所：たがやす倶楽部 千葉県山武市横田689
- 協力：株式会社ベジリンク
- 参加事業者：株式会社NJS、サイオス株式会社、株式会社トップス、株式会社ハウテレビジョン、港区、森ビル株式会社（総参加者数：16組 49名）

ミツバチから学ぶ 生物多様性

meccツアー



会員事業者である株式会社TBSホールディングスが行っている、みつばちプロジェクト「赤坂みつばちあ」の見学を行いました。生物多様性の重要性が叫ばれている中、港区内で、ミツバチの飼育を通して赤坂の街の環境保全や子どもたちの環境学習に取り組むと同時に、地元商店街と協力した製品開発などで、地域の活性化や赤坂の話題作りも行っている活動です。meccとしては、3回目の訪問です。

最初は会議室にて、実際に赤坂でとれた蜂蜜のテイストングから。蜂蜜は集める花の種類で味や香りが変わるらしく、「赤坂みつばちあ」では、皇居付近の桜の影響で、桜の蜂蜜が取れるそうです。採蜜してから時間が経っているため分かりづらかったかもしれませんが、採蜜の際には桜の香りが広がるそうです。

また、巣の構造や蜂の役割など学び、最後は、ミツバチの見学です。各自、手袋とフェイスネットを装着し巣箱の近くへ。巣箱のまわりには多くのミツバチが見られました。

あまり姿を表してくれないとのことでしたが、今回は運よく女王蜂を観察することが出来ました。それぞれの蜂に役割があり、小さな蜂たちが生物多様性を守っているのだと感ずることが出来ました。参加者からは「あの距離で蜂を見ることが無く、そもそも蜂について考えることもなかったので、興味深かったです。」や「生物多様性という観点から、自社で何かできないか考えるきっかけになりました。」とコメントをいただきました。



参加事業者の声

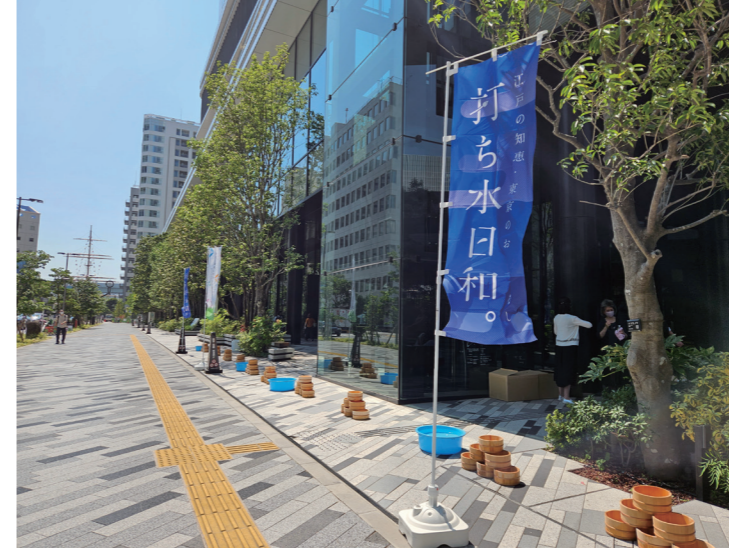
リコージャパン株式会社 鳴島氏

初めにミツバチについて学び、ミツバチを通して改めて生物多様性のことを考えさせられました。また、実際に巣箱の蜂の様子を見ることで大会でも何万匹ものミツバチが育つ自然環境が保たれていることを知る機会になりました。

- 日時：2023年7月11日（火）14時30分～16時00分
- 場所：TBS放送センター
- 主催：株式会社TBSホールディングス、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：アクサ生命保険株式会社、シナネンホールディングス株式会社、東京ガスネットワーク株式会社東京支店、明治学院大学、リコージャパン株式会社 5事業者10名

みんなで手軽にヒートアイランド対策

打ち水大作戦2023



今年は打ち水大作戦を4会場で予定していましたが、ゲリラ豪雨が多く、2会場での開催となりました。ポートシティ竹芝では参加者が道路に並び、合図とともに一斉に打ち水を行いました。ハマサイトでは広場だったこともあり、円に並び中央に向かって打ち水を行いました。

参加者からは「初めて参加したが、打ち水の効果を実感でき、すごく楽しかった」や「毎年参加しており、社内でも夏の風物詩となっています。是非来年は自社の前でも開催してほしい」と感想をいただきました。終了後は参加者全員に「打ち水手ぬぐい」と「打ち水うちわ」を配布しました。打ち水は、竹芝は森永乳業株式会社よりご提供いただいた、賞味期限切れの保存水を利用し、ハマサイトは芝浦水再生センターよりご提供いただいた再生水を利用しました。



参加事業者の声

トヨタモビリティ東京株式会社 越仲氏

今年も港区の拠点から30人程のスタッフが参加させて頂きました。打ち水大作戦は、都心で働くスタッフが環境活動について考える良い機会となっています。また、茹だるような暑さの中、多くの人たちと一緒に水をまく瞬間は、とても爽快でした。

ポートシティ竹芝 打ち水大作戦2023

- 日時：2023年7月26日（水）10時30分開始 10時40分終了
- 会場：東京ポートシティ竹芝 オフィス棟
- 主催：竹芝UBC、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：一般社団法人竹芝タウンデザイン、東急不動産株式会社、トヨタモビリティ東京株式会社
- 一般参加者：神明保育園、ソフトバンク株式会社、東京都産業貿易センター、一般
- 気温観測データ：打ち水前 38.7度→打ち水後 36.9度

日比谷通り 打ち水大作戦2023（雨天のため中止）

- 日時：2023年8月1日（火）14時00分開始予定
- 会場：日比谷通り 都営三田線三田駅 A9番出口付近
- 主催：株式会社長谷工コーポレーション、みなと環境にやさしい事業者会議

ハマサイト 打ち水大作戦2023

- 日時：2023年8月2日（水）14時00分 打ち水開始 14時10分 終了
- 会場：ハマサイト広場
- 主催：株式会社プロネクス、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：株式会社ダイフク、トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社トラベルトピア、日比谷総合設備株式会社、株式会社プロネクス
- 気温観測データ：打ち水前 36.8度→打ち水後 36.0度

品川インターシティ 打ち水大作戦2023（雨天のため中止）

- 日時：2023年8月22日（火）14時00分開始予定
- 会場：品川インターシティ
- 主催：株式会社大林組、品川インターシティマネジメント、みなと環境にやさしい事業者会議

新しい環境都市 みなとを目指すために

みなとSDGs



2019年度から継続している、みなとSDGs。区民、事業者、地域をつなぐイベントとして、年々参加者が増えています。今年は、3つのテーマで取り組みを行いました。

第1回目は、カーボンニュートラル。企業がどのように脱炭素に取り組んで行くかを学びました。そして、脱炭素をチャンスとして捉えて、行動することを学びました。

第2回目は、気候変動。区民に対して、環境問題やSDGsをわかりやすく浸透させるために、気候変動をテーマにワークショップ形式でカードゲームを交えつつ開催しました。

第3回目は、海洋プラスチック。日本の伝統文化である落語の“笑い”を通じて、海の現状を考える内容で開催をしました。

どの回もテーマ別に内容の深いものとなりました。



参加事業者の声

インフォコム株式会社 団氏

落語と講師お二人の笑いに包まれたクロストークで海洋ごみの問題を勉強できる機会は大変有意義でした。生で落語を聞くことも私が人生初体験だったので、個人的にも大変貴重な経験で非常に有益な学びの場となりました。

第1回 みなとSDGs

「カーボンニュートラルによる各業界への影響とチャンス」
～選ばれる企業になるために～

- 日時：2023年8月8日（火）16時00分～17時30分
- 会場：港区立エコプラザ1階
- 講師：フルハシ環境総合研究所 代表取締役所長 浅井 豊司氏

第2回 みなとSDGs

ワークショップ 「気候変動適応のミステリー」

- 日時：2023年11月7日（火）10時00分から11時30分
- 場所：港区立エコプラザ1階
- 主催：港区立エコプラザ、みなと環境にやさしい事業者会議
- 講師：国立環境研究所 気候変動適応チーフコーディネーター 砂川 淳氏

第3回 みなとSDGs

「伝統文化の落語で学ぶ 海洋ごみ問題」

- 2024年2月14日（水）15時45分～17時15分
- 場所：港区立エコプラザ1階
- 講師：落語家 立川 ころら氏
環境科学者/ラジオMC 井手迫 義和氏

参加事業者：アクサ生命保険株式会社、インフォコム株式会社、株式会社CLホールディングス、株式会社小学館集英社プロダクション、都築電気株式会社、東京ガスネットワーク株式会社東京中支店、株式会社ダイフク、株式会社BANDAI SPIRITS、港区、株式会社メトロアドエージェンシー、森ビル株式会社、薬樹株式会社、リコージャパン株式会社

区民とともにSDGsを考えるエコバザー

みなと区民まつり2023



みなと区民まつりに出展し、会員事業者提供のバザー品の販売とmecc活動の訴求を行いました。みなと区民まつりは、港区増上寺一帯を使って開催されるお祭りです。企業やNPO、様々な団体が出展しています。meccは、オイシックス・ラ・大地株式会社の有機野菜を提供いただき、土曜日の午前中は主に野菜販売を行いました。書類のデータ化が進む昨今、ファイルのバザー提供品が多くなっていますが、ファイルを楽しみに買いに来てくださる方も多く見られました。株式会社トップスからは、カフェで使用しなくなった食器を提供いただきました。食器を手にとっていただいた方へ「ケーキで有名なトップスさんで使っていた食器です」とお伝えすると、すぐに購入されていました。

また、meccブースがバザーを中心に展開していたことで、区民の方から活動について質問が多く、環境問題だけでなく、リサイクル、リユース、リデュースへの区民の関心の高さも感じられました。

日曜日は竹芝タウンデザインとの共同企画で港区で育てたホップで作ったクラフトビール「AO（アオ）」を販売しました。今年はウォーターズ竹芝や港区庁舎だけでなく、浜松町駅や都立芝商業高校でもホップを栽培しました。購入された方には、育てたホップを触ってもらったり、港区で出たゴミをコンポストで肥料化するLFCコンポスト、港区内での循環社会について説明を行いました。

mecc活動レポートの配布を行い、来場者と話す機会が増え、Instagramのフォロワー獲得にも繋がりました。



参加事業者の声

株式会社トップス 奥平氏

今回は、コロナ禍の影響で閉店を余儀なくされたカフェで使用してありました食器を提供させていただきました。大変好評であったとお聞きしまして、当社の経営方針にあるように、「地域社会の課題解決や活性化に貢献」できたことを嬉しく思っております。

- 日時：2023年10月7日（土）11時00分～17時00分
2023年10月8日（日）10時00分～16時00分
- 場所：増上寺エリア 企業・官公庁出展 meccブース
- 提供事業者：あすか製菓株式会社、オイシックス・ラ・大地株式会社、株式会社トップス、株式会社BANDAI SPIRITS、株式会社文化放送
- 売上げ：42,290円

企業の取組みを発信する機会

企業と環境展2023



コロナ中は、オンライン開催だった企業と環境展。今年、六本木ヒルズ ヒルズカフェにて4年ぶりにリアル開催です。オープニングは、みなと環境にやさしい事業者会議会長 野澤港区副区長からご挨拶をいただきました。その後、気候変動対策、今が大チャンス〜というか、今しないと...〜」をテーマに環境科学者/ラジオMC 井手迫 義和氏に講演をいただきました。井手迫氏の講演は、歌あり、笑いありの参加型の講演です。

参加型の講演では、12貫のお寿司のネタを準備して、「30年後の未来で食べられるお寿司は？」との問いに対して、参加者が選んでいきます。最終的には、12貫のうち、30年後に食べられるのは、タイ・ウニ・タマゴの3貫の結果に参加者は驚きの声をあげていました。今の状況が続くと、95%の確率でこのような未来が待っているという地球。「でも、残りの5%は、未来を変える可能性がある」との事です。いま気づいたことを、今から始める大切さをお話いただきました。

また、新規会員事業者である、株式会社パソナグループ、キンコーズ・ジャパン株式会社、株式会社BANDAI SPIRITSの3社から環境に対する取組みの紹介をいただきました。

その後の土、日には、会員事業者提供の親子環境ワークショップなど多くのイベントを開催し、3日間で約190名の方にご来場・ご参加をいただきました。

企業と環境展2023 プログラム

- 開会の挨拶
みなと環境にやさしい事業者会議会長 野澤港区副区長
 - シンポジウム
「気候変動対策、今が大チャンス〜というか、今しないと...〜」
環境科学者/ラジオMC 井手迫 義和氏
 - 会員事業者事例紹介
 - 株式会社パソナグループ
 - キンコーズ・ジャパン株式会社
 - 株式会社BANDAI SPIRITS
-
- 日時：2023年10月13日（金）14時30分～17時00分
 - 場所：六本木ヒルズ ヒルズサイド2階 ヒルズカフェ/スペース
 - 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
 - 特別協賛：森ビル株式会社

しいたけチャレンジ

- 日時：2023年11月13日（月）から順次発送
- 当選：100名

親子環境ワークショップ

- 日時：2023年10月14日（土）・15日（日）
- 提供：株式会社TBSホールディングス、森ビル株式会社、株式会社BANDAI SPIRITS、株式会社ベジリンク、サイオス株式会社

環境問題をわかりやすく伝える

企業と環境展 親子環境ワークショップ



親子環境ワークショップは企業と環境展での人気プログラムの1つです。港区立の学校へチラシを配布したり、区報に掲載したり、Instagramでも告知を行いました。今回も多くのお申し込みをいただき、5つのワークショップは大変好評でした。



TBSみつばち教室

- 提供：株式会社TBSホールディングス

提供事業者の声
株式会社TBSホールディングス 高野氏

100名近くのご家族があつまりTBSで飼っている20万匹のセイヨウミツバチの生態について養蜂家が楽しく、分かりやすく伝えました。人間と環境・生物の共存共生のためTBSCSR推進部は、引き続き生物多様性の推進に努めてまいります。

都会で見られる身近な鳥の世界や、六本木ヒルズの屋上庭園をのぞいてみよう

- 提供：森ビル株式会社

提供事業者の声
森ビル株式会社 村田氏

都心の緑地でカエルを探したり、鳥の保護団体のご協力で鳥のはく製に触ったりしました。大人もお子様も、都心でも身近に緑があり、生き物が一緒に暮らしていることの大切さや面白さを体験できたのではないのでしょうか。

“カプセルはんこ”エコ工作ワークショップ

- 提供：株式会社BANDAI SPIRITS ●協力：株式会社バンダイ

提供事業者の声
株式会社BANDAI SPIRITS 伴氏

廃材を活用したオリジナルのハンコづくり体験を通じて、小さなお子様にもエコ活動に参加していただけて嬉しかったです。これからも皆さまが安心しておもちやで楽しく遊べるように、色々なエコに取り組んでいきます！

しいたけ栽培キットで学ぶSDGs

- 提供：株式会社ベジリンク

提供事業者の声
株式会社ベジリンク 小原氏

親子で積極的にご参加頂き、子供達の鋭い質問に農家さん共々驚きで、私共も有意義な時間を過ごせました！参加者特典の椎茸菌床はご自宅たくさん収穫して頂けたと思います。椎茸栽培を通し、環境にも興味を持って頂ければ幸いです。

レジ袋で「組み紐」をつくらう

- 提供：サイオス株式会社

提供事業者の声
サイオス株式会社 大橋氏

家庭にあるレジ袋（プラスチック製）から作ったプラ紐を使って、日本の伝統工芸技術である『組紐』でストラップを作るワークショップです。講師の説明に一生懸命耳を傾け、お子さんはもちろん、大人も楽しく取り組んでいただけたのが強く印象に残っています。

GOMI拾いはスポーツだ!

— スポGOMI大会 inみなと 2023



スポGOMI大会inみなと2023を開催しました。年々参加者が増えるので、今年はやもなく人数制限をしました。100名を超える参加者とともに約1時間で今年も多くのごみを集めることが出来ました。分別回収されたごみは、可燃33.4kg、不燃25.6kg、ビン缶28.8kg、タバコの吸い殻3.5kg、ペットボトル325本、合計91.2kg(昨年は98.2kg)でした。

優勝は「もぐらさんチーム(一般:東京電力銀座支店)」チームが3度目の受賞(10.11kg)。準優勝は「ホットコーヒー(一般:個人)」チーム(8.01kg)、第3位「トヨタモビリティ東京 白金&レクサス(会員:トヨタモビリティ東京株式会社)」チーム(8.82kg)となりました。1位には表彰状としいたけ栽培キット、2位には表彰状とmeccファームのサツマイモ20kg、3位には表彰状と森永乳業株式会社提供のオリジナル箱ティッシュが贈られました。その他、中間賞として13位のチーム大園(会員:三菱UFJ銀行虎ノ門支店)にはmeccファームのサツマイモ(小)を、ブービー賞として22位のシナネンHD(会員:シナネンホールディングス株式会社)に港区提供のごみ袋を、小学生以下の子ども参加者には「たくさん歩いたで賞」としてお菓子の詰め合わせを贈りました。終了後、参加賞として全チームに手ぬぐいと、キンコーズ・ジャパン株式会社提供のノートを配布しました。

今回はキンコーズ・ジャパン株式会社よりオリジナルフォトプロップスを作成いただき、参加者がそれぞれ写真撮影の時に使用していただけていました。

参加事業者の声 キンコーズ・ジャパン株式会社 伊藤氏

2023年度に加盟し、企業と環境展に続き参加させて頂きました。本社チームと店舗2チームの計3チームで参加。参加メンバーからは、「楽しかった」「次は表彰圏内に!」という声があり、終わった後のビールの味は格別でした!来年度も是非参加させて頂きたいと思えます。

- 日時: 2023年12月2日(土) 10時00分~12時00分
- 会場: JR新橋駅周辺
- 主催: みなと環境にやさしい事業者会議
- 共催: 港区
- 参加者: 合計 23チーム 104名
- 会員事業者: PHC株式会社、キンコーズ・ジャパン株式会社、シナネンホールディングス株式会社、三菱UFJ銀行虎ノ門支店、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント、トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社ダイフク 16チーム 70名
- 一般参加: 7チーム 34名

脱炭素 循環型社会の実現に貢献

— meccコンポスト



meccコンポストは、港区循環を目指し、会員事業者へLFCコンポストの配布を行います。コンポストはゴミとして処分される生ごみを堆肥として再利用することで、ゴミとして処分された場合に発生する二酸化炭素を削減できる取り組みです。株式会社パソナグループではオフィスに設置し堆肥を生成し、オフィスの花壇に使っていただきました。

また2023年度はコンポストで生成した堆肥を使ってレモンの栽培にチャレンジしました。目標は2024年の夏に収穫することです。レモンの苗を購入し、コンポストで育てる様子はmecc公式Instagramでも発信し、フォロワーから名前を募集しました。投票で「リスモン」という名前に決まりました。

- 時期: 2023年4月~2024年3月
- コンポスト協力事業者: サムライキャピタル株式会社、一般社団法人竹芝タウンデザイン、株式会社パソナグループ、リコージャパン株式会社

リサイクルで港区の海をきれいに

— 使い捨てカイロ回収キャンペーン



2023年度から新たに使い捨てカイロ回収を始めました。「使用済みカイロで地球の水をきれいに」をコンセプトに掲げているGo Green Japanでは使用済みカイロを再利用し水中のヘドロや悪臭を解消するGo Green Cubeを作っています。今年度は使用済みのカイロを回収し、約220kgを寄付を行いました。

参加事業者の声 株式会社メトロアドエージェンシー 江袋氏

社内の環境意識を高めるために参加させて頂きました。使用済みカイロが水質改善に役立てられることを知らない社員がほとんどで、多くの反響があり、身体だけでなく心も温めることができた、なんて声も聞こえてきました。

- 時期: 2024年1月~2024年3月
- 回収協力事業者: CLホールディングス株式会社、株式会社トップス、株式会社パソナグループ、港区、株式会社メトロアドエージェンシー、薬樹株式会社、リコージャパン株式会社

会員事業者の取組みを一堂に展示

mecc EXPO



2月の1か月間、港区立エコプラザにて会員事業者の取組みを区民に発信するイベント「mecc EXPO」を開催しました。今年は例年以上に展示事業者が多く、21事業者となりました。

展示は、統合報告書だけでなく、各社が取り組んでいる環境活動のパネルやチラシなど、色々な展示があり、大人だけでなく、子どもまでわかりやすい内容となっていました。

また、港区に関わりのある事業者の集まりであるmeccの全会員事業者を紹介するために、事業者名と公式HPに繋がるQRコードも展示し、多くの方にmeccを知っていただく機会と、多くの事業者がSDGsに取り組んでいることをPRする機会となりました。

EXPO開催期間中は展示だけでなく、環境活動へ参加いただくために、紙パックの回収と使い捨てカイロの回収も同時に行い、回収のお知らせについてはmeccのInstagramの投稿を活用しました。使い捨てカイロについては、港区役所入口にも回収ボックスを設置して、区民への協力依頼を行い、多くの方から使い捨てカイロを回収することができました。

展示協力いただいた事業者からは、「もちろん区民に発信できるということは魅力だが、他事業者の活動について情報収集できるのも魅力の一つ」との声がありました。エコプラザには周辺に勤めている方がお昼休みに立ち寄ることも多く、区民に限らず周辺の会社へ訴求ができると感じました。



参加事業者の声

株式会社パソナグループ 松永氏

パソナグループの取組みを発信する機会と共に各社様の様々な環境への取組みや情報を得ることができ、大変学びの多いイベントでした。来年も参加してより多くの皆様と一緒に地球環境保全について考え活動して参ります。

- 日時：2024年2月1日（木）～2月28日（水）
- 会場：港区立エコプラザ 1階 展示スペース
- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
- 展示協力：あすか製薬株式会社、NECキャピタルソリューション株式会社、オインックス・ラ・大地株式会社、株式会社オレンジページ、鹿島建設株式会社、キンコーズ・ジャパン株式会社、サイオス株式会社、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント、一般社団法人竹芝タウンデザイン、東急不動産株式会社、東京ガス株式会社 東京中支店、西松建設株式会社、株式会社パソナグループ、株式会社文化工房、株式会社ベジリンク、三井倉庫ホールディングス株式会社、明治学院大学、株式会社メトロアドエージェンシー、森永乳業株式会社、森ビル株式会社、薬樹株式会社 合計21事業者
- 来場者数：推定5364名

meccは、地域、区民、企業が一体となり
発信・参加・学習することで
新しいアイデアがカタチになる
活気ある場を提供しています。

mecc会員になって、一緒に活動しませんか？

meccに参加するには？

みなと環境にやさしい事業者会議は企業の環境活動、CSR活動、省エネ活動などの問題点に地域、区民、企業が同じ立場にたち業種も立場も異なるさまざまな事業者たちが同じ目線で出会える場になりたいと思っています。

環境に対する、互いの意識を高めあえる場に、そして、アイデアが次々にカタチになっていく活気のある場を提供しています。

また、会員事業者の皆様における地球環境問題の解決に向けた積極的な取組みを支援しています。

「みなと環境にやさしい事業者会議」のめざすところ

- 地域をコアに地球規模でひろがる環境情報の受発信基地
- CO2削減に向けた全国に先駆ける「みなとモデル」の創出
- CSR活動に還元できるコンソーシアムとしての取組み
- 業種を超えたユニークな協働のネットワークの社会実験

- 入会資格 「みなと」にかかわりがあり、地域社会と地球環境への貢献に関心のある事業者。事業規模の大小、法人の形態（株式会社、各種機関、NPO、個人事業者等）を問いません。
- 年会費 5万円（1口）◎会費等は、事業運営費等に充てられます。
- 主な取組み
 - ・総会の開催（年1回） ・「企業と環境展」の開催（年1回）
 - ・分科会の開催（事業の内容に応じて） ・各イベントの実施（打ち水、クリーンアップなど）
 - ・meccセミナーの開催 ・meccツアー（視察・見学ツアー）の実施
 - ・みなとSDGs ・スボGOMI大会

2023年度 mecc会員一覧

●meccカーボンオフセット

meccでは、会員事業者向けのサービスとして、カーボンオフセット用の二酸化炭素の排出権を2008年に100トン分購入しました。すでにさまざまな事業活動（報告書印刷、イベント運営等）のオフセットにご活用いただいています。2023年度末までの償却分は72トンとなっており、2023年度以降の償却分として28トンが持ち越されています。

過去の主な使用実績

- ◎ イベント運営／エコライフ・フェアMINATO
- ◎ 印刷物製作／mecc活動報告書（本誌）



mecc会員事業者であれば、mecc保有のカーボンオフセットをご使用いただけます。ぜひご相談・ご活用ください。

- アクサ生命保険株式会社
 - アクセンチュア株式会社
 - あすか製薬株式会社
 - 株式会社安藤・間
 - インフォコム株式会社
 - エイチラボ株式会社
 - NECキャピタルソリューション株式会社
 - 株式会社NJS
 - オイシックス・ラ・大地株式会社
 - 株式会社大林組
 - 株式会社オレンジページ
 - 笠井設計株式会社
 - 鹿島建設株式会社
 - カワセ印刷株式会社
 - キンコース・ジャパン株式会社
 - サイオス株式会社
 - サムライ・キャピタル株式会社
 - 株式会社CLホールディングス
 - シナネンホールディングス株式会社
 - 株式会社シュガーアンドスパイス
 - 株式会社小学館集英社プロダクション
 - 株式会社新正堂
 - 世紀東急工業株式会社
 - 一般財団法人 世界聖典普及協会
 - 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
 - 株式会社ダイフク
 - 一般社団法人竹芝タウンデザイン
 - 都築電気株式会社
 - DSM株式会社
 - 株式会社TBSホールディングス
 - 東急不動産株式会社
 - 東京ガス株式会社 東京中支店
 - 株式会社トップス
 - トヨタモビリティ東京株式会社
 - 株式会社トラベルトピア
 - 西松建設株式会社
 - 一般社団法人 日本自動車連盟 (JAF)
 - 日本たばこ産業株式会社
 - 日本道路株式会社
 - 株式会社ハウテレビジョン
 - 株式会社長谷工コーポレーション
 - 株式会社バソナグループ
 - 株式会社BANDAI SPIRITS
 - PHC株式会社
 - 日比谷総合設備株式会社
 - 株式会社プロネクス
 - 株式会社文化工房
 - 株式会社文化放送
 - 株式会社文星閣
 - 株式会社ベジリンク
 - 三井倉庫ホールディングス株式会社
 - 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店
 - 港区
 - 明治学院大学
 - 株式会社メトロアドエージェンシー
 - 森永乳業株式会社
 - 森ビル株式会社
 - 薬樹株式会社
 - リコージャパン株式会社
 - 株式会社LIS
 - 株式会社レゾナック
- 61事業者 (50音順)

みなと環境にやさしい事業者会議 2023年度 活動報告書

発行 みなと環境にやさしい事業者会議
〒105-0013 東京都港区浜松町1-13-1 エコプラザ内 (3F)
TEL 03-6806-9280 FAX 03-6806-9282
Mail info@mecc-minato.net

発行日 2024年5月14日

製作 みなと環境にやさしい事業者会議 事務局



この印刷物は、環境に配慮したグリーンプリンティング認定工場で作りました。森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立つ「森の町内会・間伐に寄与する紙」、VOC発生量を低減できる「植物油インキ」、イソプロピルアルコール (VOCの一種) 等を含む有害廃液を出さない「水なし印刷」を使用しています。また、CTP (Computer to Plate) 方式の採用により製版用現象液やフィルムを全廃しています。